

小中一貫教育本格実施！ 町内5学園、開園！

小中一貫・CS 通信

NO.11 R2.2.28

幕別町教育委員会 学校教育推進員

一年のまとめとなる3学期。各学園では、役員会等のまとめの会議が開かれています。また、5つの学園すべてで中学校登校が行われました。今月号は、中学校登校特集号です。

まくべつ学園 一日体験・入学説明会 1/24

1月24日(金)、中学校での一日体験と保護者向けの入学説明会が行われました。この日、朝から中学校に登校した6年生は、担任の先生による普段の授業のほか、中学校教師が指導する美術や乗り入れ算数の授業も受け、続く給食、説明会と充実した中学校生活を一日体験しました。保護者入学説明会では、吹奏楽演奏会や授業参観で生徒たちの様子を見てもらうとともに、中学校の学習、生活、部活動などについて説明・交流しました。1月27日(月)



からの週には部活動体験も行われ、小6児童が毎日3つの部活動を体験しました。少年団活動や送迎の関係で参加できなかった児童もいましたが、参加した児童からは「先輩の人がやさしくていねいに教えてくれた」「すごく楽しくておもしろかったです。」など肯定的な評価が大多数でした。ニーズの高い取組であることが伺えます。2月17日(月)には、2回目の中学校登校も行われ、子ども達が中学校の雰囲気慣れる貴重な体験をしました。

糠内学園 「ひとあし早い 中学校登校」 1/24 2/7

1月24日(金)と2月7日(金)の2回、糠内学園の中学校登校が行われました。中学校の生活に慣れることを主目的とし、授業体験や部活動体験、中学校給食体験(学園の小学校は全校給食だが、中学校は学級単位での給食となるため)を実施しました。(2回目には入学説明会もあわせて実施)普段生徒会室として利用している部屋を小中一貫ルームとして模様替えをし、6年生の主教室として利用してもらいました。

1回目の1月24日(金)は昼休みに登校し、「始まりの会」から開始、5校時は数学講座「確率」(井元教諭) 6校時は特別活動「薬物乱用防止教室」



(外部講師)の授業をそれぞれ50分受けました。その後、部活動(バドミントン)を中学生と同じく午後6時まで体験しました。数学講座では、中2数学の「確率」を取り扱い、小学校6年生で学習する「並べ方と組み合わせ」と中学校2年生「確率」の学習内容のつながりを6年生にも理解してもらおう学習となり、小中一貫のメリットを生かすことができました。部活動体験では、中学生が小学生に指導する場面が数多くあり、児童生徒の交流も図ることができました。部活動体験は、保護者にも公開していたので、小中一貫事業の理解やアピールにつながりました。



2回目の2月7日(金)は3校時からの開始で、体育講座「自分で考えるサーキットトレーニング」(伊藤教諭)、音楽講座「リズム



裏に続きます

ム学習・中学校校歌」(徳永教諭)、中学校方式の給食体験、5校時には理科講座「ガスバーナーの使い方」(小西教諭)と続きました。その後、入学説明会を行い、前回と同じく部活動(今回は陸上)の体験を中学生と同じく6時まで体験しました。保護者にも共育授業理科講座をはじめ、中学校のすべての授業を公開し、中学校の授業の様子を参観してもらいましたので、新入生のみならず、保護者も中学校生活の様子を知ることができる貴重な機会となり、小中一貫の取組を実感できる機会となりました。

中学校の生活に慣れる!中学校の学習スタイルに慣れる!中学校の先生方の顔がわかる!を合言葉に実施した今回の取組は、「どの授業もととても楽しかった」「時間が短く感じた」など、高評価の感想が多く聞かれ、充実した登校体験になりました。

さつない学園 中学校一日登校 2/4

2月4日(火)、入学説明会に合わせて、中学校一日登校が行われました。例年は、午後のみ日程でしたが、今年は一日中学校で過ごしてみるという初めての企画となりました。朝から中学校に登校したさつない学園の小学校3校の6年生は、数学や技術の授業を受けたり、中1と合同合唱練習をしたりしました。



あいにくこの日は、中1の2クラスが学級閉鎖となり、A組1クラスのみ参加となりましたが、6年生は先輩である中1の姿をしっかりととらえていたようです。給食も大人数で取り、いよいよ保護者の方々に合唱を披露する時間になりました。大きな口を開け、体ごと声を届けようとするかのように歌う中学生。参加できなかった2クラスの分もがんばろうとする思いが伝わってくるようでした。6年生もそれに応えてしっかりと歌い、すばらしいハーモニーになりました。

事後のアンケートでは、95%を超える6年生が肯定的評価をし、「いろいろな先生に教えてもらい、いろいろな友だちとも出会えて楽しかった。」「中学生の合唱は迫力があつた。中学に入学するのがより楽しみになった。」などの感想を寄せていました。やはり中学校登校は、成果が実感できる取組です。もっともっと発展させたい取組です。

札内東学園 第3回中学校登校 2/3

第3回中学校登校が2月3日(月)、新入生説明会と兼ねて行われました。まず、学校から学習と生活についての説明があり、そのあと中学1年生が歓迎合唱3曲を披露しました。迫力ある歌声にくぎ付けになる6年生の姿がたくさん見られました。

休憩をはさんで、小6児童と中1生徒との交流が開始されました。今年から、中1の学級委員長と副委員長からなる学年委員会が企画運営を担当、てきぱきと6人前後のグループを作り、後出し負けジャンケンや指スマなどのゲームで交流しました。たくさんの保護者がギャラリーから見守る中、各グループは次第に打ち解け、明るい笑い声が響くようになりました。グループ内で自己紹介したあとお待ちかねの質問タイム。小6児童が事前に考えてきた質問に中1生徒が丁寧に答えます。用意していた質問が終わっても、中1生徒が積極的に学校行事や部活動のことを話し、小6児童はとても興味深く聞いていました。予定していた時間を延長しましたが、それでも足りないくらい話が続く交流会となりました。



アンケートでは、9割を超える児童が肯定的評価をし、「中学1年生の体験談などを聞くことができよかった。」「先輩がすごくおもしろくてやさしくて安心しました。」「前の中学校登校よりも楽しくて不安が解消された。」などの声が寄せられています。

ちゅうるい学園 中学校登校&中学校入学説明会

2/4(火)

2月4日(火)にちゅうるい学園の3回目となる中学校登校が行われる予定でしたが、中学校でインフルエンザ等による学年閉鎖があったことから、中学校教員による音楽と英語の乗り入れ授業を小学校で実施することになりました。

音楽の授業では、卒業式の歌を歌う練習で、腹式呼吸や発声練習、口の開き方など専門的な指導を受けました。6年生は、その後の卒業式歌練習でもこの経験を活かして練習をするようになりました。

小学校6年生の保護者も参観された英語の授業では、ICTを巧みに活用したリズムとテンポのある専門的な授業やスピーチ、ゲームを通して、6年生も英語の楽しさを存分に味わうことができました。



さらに6年生担任も、T2として音楽と英語の授業を行った経験を活かして、発声練習を音楽の授業で実施したり、テンポの良い英語の授業を意識するようになったりするようになりました。小中一貫教育の取組は、子供たちの小中ギャップ解消といった生徒指導上の効果だけではなく、教師の専門性を磨く教師力向上の効果も期待できる貴重な機会になっていることも成果として見えてきました。

中学校入学説明会も小学校の6年生教室で実施され、忠類駐在所からはスマートフォン使用による影響や安全な使い方などの情報提供もいただきました。